

第45回全国障害者技能競技大会

<103> DTP 事前公表課題

【課題設定趣旨】

DTP（デスクトップ・パブリッシング）はパソコンソフト上でデザインから印刷につながるデータ作りをする工程です。そこではプランニングする力やレイアウトの能力が求められ、メインタイトルやサブコピー、色彩やレイアウト、フォントの選択、イラストや写真の効果的な活用など、多様な要素を総合的に判断しまとめ上げる力と、画像処理技術、製版関連の知識等オールマイティな専門知識が必要とされます。

デジタル技術の進歩とともに、web や SNS など様々な広告媒体が生まれ、表現の手法も同様に多様化しています。その中で紙媒体の良さを生かした広告表現とは何か、改めて問われています。チラシ、ポスターだけでなく商品ラベルやパッケージなど多様に展開できる紙媒体の魅力は他のメディアにはないものです。

このような観点から、複数の媒体で同じ広告を展開する事例におけるデザインの展開力を今回の課題としています。

【使用機材・材料】

●使用機器

- ・ OS Windows 11Pro
- ・ ソフト Adobe 社 Photoshop CC
 Adobe 社 Illustrator CC
 Adobe 社 Acrobat Pro DC

●支給材料

- ・ A3 カラープリンタ用紙 6 枚（プリンタにセット済）
- ・ B4 サイズ下書き(ラフ)用紙 3 枚
- ・ 課題データ一式 デスクトップ上のフォルダに配置
- ・ 作品保存用 USB メモリ 1 個

【DTP 競技課題】

『日本酒によるまちおこし』の日本酒ラベルと告知ポスターのデザイン

※詳細は課題内容の詳細説明を参照

【印刷仕様】

- ・サイズ：B4（片面カラー）

※裁ち落とし 3mm トンボ配置

【競技時間】

- ・3 時間 30 分

※提出作品のプリント出力時間は含みません

【制作物】

- ・上記仕様の印刷物データを指定アプリケーションによって作成する
- ・完成後、最終提出物（後述）を提出する

【制作の条件】

日本酒ラベルのデザインを別途作成しポスターに組み込むこと

【最終提出物】

競技終了時には下記を提出してください

- ① 完成データのプリントアウト
- ② 印刷工程に渡すための PDF データ
- ③ レイアウトに使用したデータの入ったフォルダ

※②③は机上の USB メモリにコピーしてください。

（ファイル名は「②Print_競技者氏名」、③のフォルダ名は「③Design_競技者氏名」としてください）

【注意事項：課題の事前作成とテキストおよび画像の使用について】

下記の項目について事前に制作したデータの持ち込みを可とします。下記の注意に従ってデータを作成、収集し競技前日のオリエンテーション時に持ち込んでください。

※オリエンテーション時に持ち込まれたデータ内容を競技スタッフが確認します。

1. 日本酒ラベルのデザイン

- ・課題の主旨に沿った日本酒のラベルを制作してください
- ・720ml 瓶のラベルを想定（本来は酒類業組合法によって記載項目が決まっていますが、今回はデザイン案として当課題の＜設定条件＞に示す必要最低限の情報で制作してください）
- ・ポスターのレイアウトに使用する際に日本酒瓶の画像に貼り付けるなどの加工も可とします（もちろん加工せずに使用しても可）。ポスター内の大きさも自由です。

2. テキスト

- ・課題に記載された情報から必要なコピーを作成してください
- ・すべての情報を使う必要はなく、表現上必要なものを使用してください

3. その他の画像

- ・表現上必要なイラスト、写真は自作あるいは著作権フリー画像を使用してください

【競技中のプリント出力】

●テスト出力

- ・作品制作途中において、仕上がりを確認するために、それぞれ2回に限りテスト出力ができます。これらの出力を最終作品として提出しても構いません。
- ・テスト出力は実施しなくても構いません。ただし、競技時間終了間際には混みあってテスト出力ができない場合もありますので注意してください。

●最終作品の出力

- ・競技時間終了後に実施します。出力の順番は競技委員の指示に従ってください。
- ・最終作品には、競技者番号、競技者氏名を明記してください。

【競技上の注意事項】

- ・競技当日のデータおよびデジタル機器、記憶媒体の持ち込みは禁止とします。
- ・筆記用具、カラーマーカー、電卓の持ち込みは可とします。
- ・競技時間内に作品が完成した場合は競技委員に申し出て競技を終えることができます。
- ・競技時間中にスタッフ以外から指導や助言を受けてはならない。
- ・他の選手やスタッフの妨害をしてはならない。

- ・ 競技時間に遅刻すること及び競技時間中に許可なく席を離れてはならない。
- ・ 定められた競技時間・競技エリア以外で課題を実施してはならない。
- ・ 競技時間中に、付添人が競技エリアへ入場してはならない。

【競技課題の詳細説明】

◆前提となる情報

中国地方の瀬戸内海沿岸地域にある漣（さざなみ）市（架空の都市です）では、日本酒を使った「まちおこし」をしたいと考えています。

この地域は、美しい山に囲まれ瀬戸内海も近く風光明媚な場所です。しかも美味しい食材が身近にあるので、こだわりの料理店が軒を連ねる「美食の街」でもあります。ただ、一般的な認知が弱く、まだ「知る人ぞ知る」存在で、もっと多くの人々にアピールして、観光客や飲食のお客を増やしたいと考えています。

そのためのプロモーションとして、この地域オリジナルの日本酒を数量限定で造り、「ここでしか飲めない」日本酒を地元の料理店で積極的に展開して観光客に喜んでもらい、話題作りをしたいと考えました。

幸い、地元には代々続く酒蔵があり、次世代を担う若い経営者が後を継いでいます。また、日本酒に適した山田錦というお米を作る農家さんもいます。地元の森で採れる湧き水は名水として有名です。日本酒は市販せずに蔵元での販売のみとし、市内の飲食店でしか飲むことができないこととしました。

地域が持つ自然の力（山海の味覚、水、米）に人の力（酒蔵、農家、料理店）を掛け合わせて作る日本酒が、この地域の魅力を発信するきっかけになることを期待しています。

市はこのプロジェクトに「ラポール・プロジェクト」と名付けて専属の部署を作り、本格的に推進したいと考えています。

あなたはデザイナーとしてその広告制作を依頼されました。

【課題】

- ①日本酒ラベルのデザイン案を作る
- ②市内の飲食店に掲示して日本酒を紹介するポスターを作成する（B4 4/0）
 - ・ポスターのデザインの中に①を必ず入れてください

〈設定条件〉

プロジェクト名	KAKEHASHI プロジェクト 市内の人と人との信頼関係を深め、新たな魅力を創り出し、発信していき、私たちの活動が市外の人にもつながる「架け橋」になるようにと名付けました。 漣市（さざなみ市…架空の市）では、まちおこし活動を活性化するため市役所内に『漣市 KAKEHASHI プロジェクト推進課』を結成し活動しています。
告知先	市内の飲食店に掲示して、ここでしか飲めない日本酒をアピールする。また、市の文化施設（図書館・コミュニティセンターなど）や駅などにも掲示する。
日本酒の名前	翔橋（かけはし） プロジェクト名の「架け橋」から作った造語。 このお酒を造る人たちを信頼関係で結び、飲む人たちが新たに繋がってほしいという願いを込めました。
日本酒の味	地元の農家では酒造好適米の代表格「山田錦」の栽培に力を注いでいます。地元産の山田錦を使って造られた純米吟醸酒です。瀬戸内の穏やかな風土に育まれたシンプルな味わい。飲みやすくほのかな香りが残ります。くせがなくあらゆる料理と調和します。
商品について	720ml（四合瓶） 価格：3,000 円（税込） 1000 本限定
酒蔵の名前	さざなみ酒造株式会社
日本酒ラベルの仕様	用紙：白いコート紙 ※実際には表記すべき事項が酒類業組合法によって決まっていますが、今回は企画段階なので下記条件でデザインすること ・サイズ：約 W95×H95mm 〈表記すべき事項〉（ローマ字表記、ひらがな表記でも可） ・品名：翔橋 ・純米吟醸酒 ・原料米：漣市産山田錦 100% ・製造元：さざなみ酒造株式会社

【訴求したいターゲット層】

観光を訪れるすべての人がターゲットですが、できれば SNS で拡散してくれる世代（インバウンド客含む）を開拓したいと思っています。日本酒のマニア向けというよりもお酒と食事のマリアージュを気軽に楽しむ人たちに向けて発信したいです。

【制作上の注意点】

- 事前制作しデータとして持ち込み可のもの
 - ・日本酒ラベルのデザインデータ
 - ・使用するテキストデータ（内容は提示した情報を元に作成すること）
 - ・使用する画像データ（自作あるいは著作権フリーのもの）
- 競技当日に制作すべきもの
 - ・B4 サイズのポスターデザイン（日本酒ラベルを組み込んだもの）
 - ・日本酒ラベルの表現方法は自由（瓶に貼り付けた加工やデフォルメしたデザインも可）